年間授業計画

足立東高等学校令和６年度（3学年用）　教科　国語　科目　国語の論理

教　科：　国語　科　目：　論理の国語　単位数：　２　単位
対象学年組：第３学年１組～６組
教科担当者：堀切
使用教科書：（大修館書店「新編論理国語」）
教科　国語　の目標：

【知識及び技能】 社会生活に必要な国語について，その特質を理解し適切に使うことができるる資質・能力を育成する。
【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め，思考力や想像力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】 言葉のもつ価値への認識を深め，言語感覚を磨き，国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当時数
			話・聞	書	読					
1学期	単元：論理と出会う 【知識及び技能】 語彙を増やし、文脈の中での文章の意味を分かるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の構成を理解し、自ら論理的な文章を書けるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 筆者の考えを読み取ることに興味をもち、自分の思いや考え方を広げる。	・「論理」についての筆者の考えを読み取る。 ・筆者の主張をふまえ、これからの学習に興味をもつ。 ・具体例の働きを的確にとらえ、具体と抽象の関係についての理解を深める。 ・文章の構成や展開のしかたに注目しながら、筆者の主張を読み取る。 ・対比の役割を意識して本文を読み、論理の展開をとらえる。 ・文章の構成や接続表現に注目しながら、筆者の主張を読み取る。 『「論理的な人」とはどういう人か』 『突然変異と進化の関係』 『文化としての科学』	○	○	○	【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、論理の展開などを的確にとらえ、論点を明確にしながら要旨を把握している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・共進化についての筆者の考えを読み取ることに興味をもち、具体と抽象の関係をとらえようとしている。	○	○	○	26
2学期	単元：論理的に書く　―小論文① 【知識及び技能】 語彙を増やし、文章の中でその語彙を活用する。 基本的な小論文の型を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 論理的な文章を書く。 【学びに向かう力、人間性等】 小論文に興味をもち、関連した事柄に対しても関心をもたせる。	・根拠を踏まえて主張を書く。 ・構成を考えて書く。 ・反論を想定して書く。 ・文章を磨き上げる	○	○	○	【知識・技能】 ・小論文における、文や文章の効果的な組み立て方や接続のしかたや文章を推敲する上での観点について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・「書くこと」において、文章を推敲して、個々の文の表現のしかたや段落の構造を吟味するなど、文章全体の論理の明晰さを確かめ、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・文章を推敲する学習をとおして、自分の主張が的確に伝わる文章になるよう工夫しようとしている。	○	○	○	14
	単元：比べて読む 【知識及び技能】 語彙を増やし、文脈の中での文章の意味を分かるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の構成を理解し、自ら論理的な文章を書けるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 筆者の考えを読み取ることに興味を持ち、自分の思いや考え方を広げる。	・情報を比較・整理する方法について考えを深める。 ・情報を比較・整理しながら異なる立場の主張を読み取る。 ・異なる立場の文章を比べて読み、考えを深める。 ・対比の役割を意識して本文を読み、論理の展開をとらえる。 『『言葉の揺れ』を認めるか』 『情報化と紙の本のゆくえ』	○	○	○	【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・情報を的確に比較・整理しながら、筆者の考えを読み取ろうとしている。	○	○	○	14
3学期	単元：未来に目を向けて 【知識及び技能】 語彙を増やし、文脈の中での文章の意味を分かるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の構成を理解し、自ら論理的な文章を書けるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 筆者の考えを読み取ることに興味を持ち、自分の思いや考え方を広げる。	・日本社会や世界が抱える課題に関心を持ち、考えを広げたり深めたりする。 ・様々な資料を参照しながら文章を読み、筆者の考えをとらえる。 論理の展開に注意して筆者の主張を的確につかみ、自分の考えを持つ。 『豊かさとつながり』 『人口減少社会の到来』	○	○	○	【知識・技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、人間、社会、自然などについて、文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結びつけて、新たな観点から自分の考えを深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・豊かさについての筆者の考えを読み取ることに興味をもち、日本社会や世界が抱える課題について、自分の考えを広げようとしている。	○	○	○	16
										合計
										70